、学校番号	４０１

令和２年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理Ａ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高等学校　新版地理Ａ（第一学習社）、新詳高等地図（帝国書院）						
副教材等	三訂版　最新地理図表 GEO（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

自然環境や社会環境が人間生活や文化に与える影響を考えさせ、地域によって生活文化に差異が見られることにはそれなりの理由や背景があることを理解させる。また、地図に親しむ態度を養う。

２　学習の到達目標

地図、地形や気候について、基本的なことを理解する。世界各地の生活・文化について、関心を持ち、基本的な特徴をつかむ。環境問題、資源・エネルギー問題、人口問題などの地球的課題の大まかな内容を知り、その解決方法を考える。日本における災害の特色を把握し、防災に関して意識を高める。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	授業内容に関心を持ち、さらに知識を深めようとの意欲を持っているか。	現代の日本や世界が抱える課題について自分なりの考えを持ち、表現できるか。世界各地の生活文化の違いに関して、自国中心の偏狭な考えを克服できているか。	地図、グラフや表を読み取ることができるか。	授業で扱う事柄の基本的内容を理解できているか。
評価方法	授業態度の観察 発問に対する答え ノート提出	発問に対する答え 授業での発表 レポート	発問に対する答え 小テスト	定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	地球儀や地図でとらえる世界	地球儀や地図からとらえる現代世界 世界の人々の生活を取りまく地理的環境			○	○	c:時差の計算ができるか。 図法の違いを見分けられるか。 略地図が描けるか。 統計資料をグラフ化できるか。 雨温図から気候を読めるか。 ハイサーグラフから気候を読めるか。 d:地形と気候について、基本的内容を理解できるか。	発問に対する答え 小テスト 定期考査
2学期	世界の諸地域の姿と地球的課題	世界の諸地域の生活・文化と環境 さまざまな地球的課題	○	○		○	a:世界の諸地域の生活・文化に関心が持てるか。 b:地球的課題に対して自分なりの考えをもち、表現できるか。 d:世界の諸地域の生活・文化の大まかな特徴を理解できるか。	授業態度の観察 発問に対する答え ノート提出 授業での発表 レポート 定期考査 小テスト
3学期	生活圏の諸課題の地理的考察	日常生活と結びついた地図 自然環境と防災 生活圏の地理的な諸課題と地域調査	○	○	○	○	a:防災に対して関心が持てるか。 b:身近な地域の課題を考えることができるか。 c:目的に合わせた地図を作成できるか。 d:日本災害の特色を理解できるか。	授業態度の観察 発問に対する答え ノート提出 授業での発表 レポート 定期考査 小テスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。